

生物多様性いちかわ戦略進行管理表(2025年目標)案

資料 3 - 2

凡例			重点施策		見直した指標			見直した達成目標		
2025年までの 短期目標	基本戦略	行動計画	施策	指標No	具体例	指標	達成目標		2020年度までの 評価	
							2020年度の状況	2025年度の達成目標		
生物多様性の配慮を すべての市の施策に 浸透させます	1. 生物多様性の保全・再生 「自然と自然をつなげ る」	(1) 地域の核となる自然 環境を 保全していきます	① 市内緑地の保全と活用	1	行徳近郊緑地特別保全地区の 保全管理	行徳近郊緑地特別保全地区の 生物多様性の状況	—	↗生物多様性の回復	A	
				2	大町公園の保全管理	大町公園の生物多様性の状況	—	↗生物多様性の回復	B	
			② 民有樹林地の保全協定の維持	3	緑地保全に関する協定	協定山林の面積	36.2ha	→民有樹林地の保全	B	
			③ 水辺の生物多様性の保全再生	4	真間川水域水循環系再生構想	構想の推進	—	↗水辺環境の生物多様性の回復	A	
				5	塩浜2丁目護岸前面の干潟的環境の形成	三番瀬の再生事業の促進	—	↗水辺環境の生物多様性の回復	B	
				6	三番瀬の豊かな漁場への改善	三番瀬推進事業の推進	—	↗三番瀬漁場の再生	A	
			④ 優良農地の保全	7	都市農業の支援	農業振興地域の面積	386ha	→都市農業の振興	A	
		(2) 身近な自然環境の 保全再生を図ります	① 都市公園の整備	8	都市公園整備事業	都市公園の面積	175,52ha	↗市街地の都市公園の拡充と保全	A	
			② 市街地の緑地の保全	9	市街地の緑地の確保	都市緑地の面積	76,41ha	↗市街地の都市緑地の拡充と保全	A	
			③ 河川環境の保全	10	多自然川づくり	生物の生息状況 海～川～谷津のつながり	98%整備済	↗河川の生物多様性の回復	A	
			④ 市民に親しまれる身近な自然環境の再生	11	身近なビオトープづくりの推進	子どもたちが体験・体感できる場	—	↗子どもたちが体験・体感できる場の形成	B	
		(3) 地域本来の生物を保 護・再生し、外来生物等 による生態系への影響の軽 減を図ります	① 地域本来の生物相の保護・再生	12	市内在来種の保護・保全	在来種の生息地の状況	—	→在来種の生息環境の保全	A	
			② 外来生物対策	13	アライグマ対策実施計画等	アライグマの侵入状況	—	→外来種の侵入を防ぐ	B	
			③ 園芸植物やペットの適正な管理と飼育	14	外来種被害予防三原則の周知	外来生物についての啓発活動数	新規実施予定	→外来生物に関する適正な知識の普及	D	
		(4) 民有地の緑を増やし、 保全します	① 住宅地の緑化推進	15	緑化啓発活動の推進	住宅地の緑化に関する市民意識	—	↗住宅地の緑化に関する市民意識の向上	B	
			② 大型店舗や工場敷地の緑化推進	16	大型店舗・工場敷地の緑化の推進	工場緑化の状況	1,011,790㎡	↗生物多様性に配慮した緑化	A	
			③ 都市農地の保全	17	生産緑地の指定	生産緑地の指定面積	91,30ha	→生産緑地の維持	B	
市民・事業者など 様々な主体との協働により、 生物多様性についての 理解を広めていきます	2. 豊かな文化と景観の保 全・創出 「文化と文化をつなげ る」	(1) 地域の伝統ある行事を 継承していきます	① 地域の伝統ある行事の継承	18-1	伝統行事の案内	市川案内人の会による伝統行事の案内 人数	27人(2019年)	→自然に根差した地域文化の継承	D	
				18-2	指定無形民俗文化財の支援	指定無形民俗文化財への補助	2件90,000 円	→自然に根差した地域文化の伝承	新規	
		(2) 文化的資産や社寺林の ある景観を守ります	① 社寺林と周辺緑地の保全	19	周辺住民の理解	特別緑地保全地区の指定面積	3地区2ha	→市街地の緑地空間の保全	A	
			② 巨樹や巨木の保全	20	保存樹木協定制度	協定本数	172本	↗巨樹、巨木の保全	B	
	3. 様々な人や組織の協 働 「人と人をつなげ る」	(1) 市民と事業者と行政の 協働により、自然環境の保 全をおこなっていきます	① 市民ボランティアによる緑地や山林の保全	21	市民ボランティア活動	保全緑地の状況	15箇所	↗生物多様性に配慮した保全	A	
			② 事業者による緑地の管理	22	みどりに関する講演会の実施	事業者・市民を対象とした講演会への参 加者数	10社 (2017年)	↗事業者に対するみどりの管理に関する知 識の普及	D	
			③ 市民ボランティア活動への支援体制の整備	23	生物多様性地域戦略の推進	ボランティア団体の交流会の実施状況	9団体	↗市民ボランティア活動への支援体制の推進	A	
		(2) 市民ボランティア活動に 参加する市民や事業者の 育成をおこなっていきます	① 市民ボランティアの育成	24	花と緑の講習会	年間開催講座数	9講座 (2019年)	↗花と緑に関する知識と技術の普及	A	
				25	いちかわこども環境クラブ	クラブ数・メンバー人数	31団体	↗35団体	A	
			② 市民と市民ボランティアとの交流の場の提供	26	エコギャラリーの開催	参加団体数	9団体	↗20団体	B	
			③ 市民ボランティアへの支援	27	環境活動団体への支援	登録団体数	41団体	↗45団体	B	
		(3) 生物多様性に関する知 識と理解を広めていきます	① 生物多様性に関する知識の普及啓発	28	市民環境講座	生物多様性に関する講座への参加者数	320人 (2019年)	↗350人/年	A	
			② 生物多様性に関する調査と資料・情報収集・ 保存	29	モニタリング調査による情報収集	指標生物による把握	調査員数132人 投稿数555件	↗生物多様性に関する情報収集	A	
	4. 生物多様性の持続可 能な利用 「人と自然と文化をつ なげる」	(1) 生物多様性に配慮した 都市開発や事業活動、市 民生活をおこなってい ます	① 道路建設における生物多様性への配慮	30	生物多様性地域戦略の推進	地域戦略の庁内認知度	—	↗生物多様性に配慮した公共事業の普及	A	
			② 事業活動における生物多様性への配慮	31	生物多様性に関する講演会の実施	事業者・市民を対象とした講演会への参 加者数	10社 (2017年)	↗事業者に対する生物多様性に関する知 識の普及	D	
			③ 消費活動における生物多様性への配慮	32	生物多様性地域戦略の推進	地域戦略の市民認知度	eモニター参 加者の36% 3176.1千t (2017年)	↗生物多様性に配慮した消費活動の普及	B	
		(2) 地球温暖化対策に取り 組みます	① 地球温暖化対策の推進	33	地球温暖化対策推進事業の推進	温室効果ガスの市内における排出量	—	↘温室効果ガスの排出量の削減	B	
② 再生可能エネルギーの普及			34	地球温暖化対策推進プランの推進	住宅用太陽光発電システムの普及件数	18,579kw	↗23,000kw	B		
(3) 子供たちが自然や文化にふれ合 える機会を増やします		① 子どもたちが自然や文化とふれ合える機会 を提供	35	野外学習活動事業(グリーンスクール事業 等)	地域の自然や文化を身近に感じる子 どもの割合	39校 (2019年)	↗地域の自然や文化に対する理解と普及	A		